



【サブテーマ】～人として生きる～

発行人:千馬 高広(第43期会長)

編集責任者:石河 英直(チーム力向上委員会委員長)

編集委員会:チーム力向上委員会

鳥取県東部中小企業青年中央会



- 細 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。  
一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。  
領 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>E-mail [tsc@tsc21.gr.jp](mailto:tsc@tsc21.gr.jp)FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>

## 会長あいさつ

第44期会長 茶 谷 友 士



皆さん、こんばんは！

平成30年度、第44期会長を務めさせて頂きます、茶谷友士（チャヤトモジ）です。今年度テーマ『証を刻め』と致しました。我々が、青年中央会に在籍出来る時間は、限られています。そして、人生にも同じ事が当たはります。この限られた移り行く時間の中で、我々が、後世に残せる物は何なのかを、真剣に考えてもらう一年間に致します。

委員会テーマ、「環境問題」・「世界の中の日本」・「T.S.Cの10年ビジョン」・「お金」・「生き方」もそれぞれ重要で、簡単に答えが出るというものではないと思います。しかし様々な物の見方、アプローチの仕方によって、この情報化社会での賢明な取捨選択、本質を見抜く力を養う事ができるテーマです。個性あふれる委員長の委員会運営を期待しています。

また、サブテーマを～人として生きる～と致しました。我々が、ビジネスで他の会社とお付き合いする時、それは、その会社の社長、または関わりのある担当者との関係が非常に大切です。その会社の技術力や歴史的な背景などもあるかもしれません、最終的には、その方が、人として信用できるか、ではないでしょうか。人を思いやる、期日を守る、要望が反映されている、仕事に熱意を持っている、など、最初の頃は、この人に任せれば大丈夫だ、と思って頂き、月日が経つと、この人にしてもらわないと不安だ、という信頼関係を築けるかどうかです。当たり前と思える事が重要です。

世界で活躍するトップアスリートが日々やっている事は、地道な事の積み重ねです。幾つかの困難を乗り越え、諦めない心を持って、継続したものが味わえる喜びを知っています。この東部青年中央会も、すべての青年経済人に必要とされる地域で一番の存在を目指して、青年らしい勇気と元気をもって、高い目標に挑み続けます。その先にある喜びを得るために。一年間、よろしくお願ひします！

## 直前会長あいさつ

直前会長 千 馬 高 広



平成29年度、43期を皆さまのご協力をいただき、無事終えることができました。昨年7月に43期がスタートすると、ほんとにあっという間の一年であったと思います。テーマを【強みを磨け】、サブテーマを～学び・遊び・そして楽しむ～とし、私自身、会長という立場で例会・委員会に関わらせていただき、強みを磨く良い経験をさせて頂きました。

振り返ると、昨年度の屋外企画の事業はほんとに雨・雨・雨の年度でありました。天候には勝てませんが、担当委員会には雨なりに楽しめる例会にして頂きました。担当された委員長・副委員長ありがとうございました。43期役員の皆さん、皆さんのが力があったからこそその一年でした。私にとって最高のメンバーであったと思います。

そして44期、茶谷会長年度がスタートします。自分と同世代・同級生が卒業し、少し寂しいように感じますが、直前会長としてできる限り茶谷会長をサポートし、年度テーマである「証を刻め」を念頭に、青年中央会最終年度を楽しみたいと思います。

青年中央会は鳥取で一番元気な企業の集まり、それぞれ目標や業種は違いますが各分野で強みを持ったナンバーワン企業の集まりでありたい。元気な企業の集まつた存在感のある会を目指し、私なりに頑張りたいと思います。

会員の皆さん、44期も学び・遊びのメリハリを忘れず、しっかりと楽しんでいきましょう。一年間よろしくお願ひいたします。

# 新委員長あいさつ

## 森田功一 Moneyジメント委員会委員長



本年度、Moneyジメント委員会の委員長を務めさせて頂きます森田功一です。活動テーマを「金と共に生きる」としました。当委員会は、活動テーマの通りお金について真剣に考え、学ぶことで、お金に対してこれまでとは違う見方をできるようになればと考えます。

また、本年度「証を刻め」というテーマのもとに、サブテーマを「仲間を作ることで証を刻む」としております。一年間通して会員同士、お互いに信頼できる関係を築ける事を目標とし活動していきたいと考えます。

担当例会は7月例会、2月例会です。年度初めの例会を担当致しますので、茶谷会長年度が良いスタートをきれるよう委員会メンバーと協力し、精一杯準備して成功できるよう全力で頑張ります。

一年間どうぞ宜しくお願ひします。

## 上田 隆 サバイバル委員会委員長



本年度、委員長を務めさせていただきます上田隆です。委員会活動テーマを「次代へ生き残るために～T.S.Cの4つの挑戦に挑む～」とさせていただきました。グローバル化、大手の進出など、今までの価値観が大きく変わろうとしているこの時代に生き残るヒントは「T.S.Cの4つの挑戦」に示されていると考えます。当委員会ではビジネスゲーム・サバイバルゲームを行い、委員会メンバーの団結を図りながら、この時代を生き残るため、経営者に必要な広い視野を養うトレーニングをしていきます。また、「第16回 フラワーフェスティバルin湖山池」は、「感謝」「楽しい」「収益」を柱として企画・立案を進めています。このイベントに参加して下さるすべての方々への感謝を忘れずに、委員会メンバーと共に楽しみながら大成功に導けるように頑張っていきますので、1年間どうぞよろしくお願ひします。

## 諸寄英久 グローバライズ委員会委員長



委員会名に名付けた“グローバライズ/globalize”は国際化【グローバル化・国際展開】するという意味です。

当委員会では、地元や近県、または日本全体だけを見るのではなく、グローバルな視点で自国や自社を見られる経営力を、海外研修などを通じて育成します。それと同時に、自国の強みを知るべく、日本特有の文化やマナーにも触れていきます。

視点を変えて物事を見る事ができる様に意識改革を促し、自己研鑽（人として生きる術を学ぶ）や自社の発展に繋がる思考を生むきっかけを、委員会活動や海外研修を通して見出します。

会員皆様が、人生の糧になった！と思ってもらえる委員会を目指して頑張りますので、皆様一年間、宜しくお願ひ致します。

## 倭島考史 アウェアネス委員会委員長



本年度、アウェアネス委員会の委員長を務めさせていただきます倭島です。活動テーマを「環境問題～エコ意識向上でより良い企業へ～」とし、豊かさや利便性を追求し→生産し→消費し環境対策も必要とされている現代ですので、まずは自身がエコに対する「意識向上 (awareness)」が必要と考えます。

そこで当委員会では、身近に取り組む事ができるエコ活動「3R（リデュース・リユース・リサイクル）・効率化循環型社会について学び、自社・家族により良い環境づくりができるエコ意識の向上を目指すとともに、委員会メンバーと知恵や工夫を出し合い共に楽しく♪「証」を刻んでいけるよう活動をしていきます。

また、当委員会で10月家族ふれあい例会、3月例会を担当させていただきます。エコを通じ、楽しんでいただける例会づくりを目指します。

最後に委員会メンバーの皆様、至らない点が多くあると思いますが、1年間どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 大谷拓也 十方美人委員会委員長



今年度、十方美人委員会（じっぽうびじん）の委員長を務めさせて頂きます大谷拓也です。活動テーマを「全ての「人」から求められる「カッコいい」を目指して」と致しました。「T.S.Cの10年ビジョン」を委員会ビジョンの基軸として自分本位の成長だけではなく、社員、家族、仲間からみて憧れる存在となる為の様々な「カッコいい」を学び、実践していきます。

そして、本来「どの点から見ても欠点のない美人」という意味である「八方美人」を超える「十方美人」を目指します。

11月オープン例会と5月例会、そして総務を担当致します。11月オープン例会では来場頂く全ての方の心に刻まれる例会となるよう委員会メンバー一丸となって頑張っていく所存です。一年間どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 伊藤省吾 今を生きる僕たちの委員会委員長



今年度、「今を生きる僕たちの委員会」委員長を務めさせていただきます伊藤です。

活動テーマは「自身の価値観を探り、パーソナルブランドの確立と自分らしい生き方を明確にする。」と致しました。

青年中央会では45歳までという限られた時間の中で共に学び、酒を酌み交わし、共に時間を過ごします。そこには会員の数だけの価値観、そして生き方が存在すると考えています。当委員会ではパーソナルプランディングを通して自分らしい生き方を明確化し、次世代のリーダーとして自信を持って個を発揮できるよう活動して参ります。12月例会と6月卒業例会、広報を担当させていただきます。会員それぞれの“自分らしさ”に焦点を当てた内容が出来るよう委員会一丸となって取り組んでいく所存です。一年間、何卒よろしくお願ひ致します。

# 新副会長あいさつ

## 田中雄之 副会長



2年ぶり2回目の副会長を務めさせていただきます、田中雄之です。まだ若輩者で力不足を実感しておりますが、精一杯努力して茶谷会長をサポートしてまいりたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度のテーマは「証を刻め」。これまでの44年間に刻まれた「証」があつての当会において、どのような「証」を刻めるかはわかりませんが、自分に出来ることも出来ないことも、全力で取り組むことで何かしらの「証」を刻めたらと思います。

また、担当させていただきますMoneyジメント委員会では、「金と共に生きる」をテーマに掲げた森田委員長と原田副委員長をしっかりとバックアップし、委員会としての「証」を刻めるよう、皆さんと共に学んでいきたいと思っております。

## 林正太郎 副会長



平成30年度、茶谷会長のもと、副会長を務めさせていただきます林でございます。

早いもので中央会在籍16年という月日が過ぎました。その間に本当にいろいろな出来事がありました。その中でたくさんの人と出会い、たくさんの経験させていただき、また、たくさんのこと学ぶ機会を得ました。

そして、今年度、当委員会では「世界の中の日本」を活動テーマに一年間勉強していきます。今後は日本だけではなく、グローバルな視点で物事を俯瞰する力を持つ必要があります。

鳥取から世界へと羽ばたいていける人材を数多く輩出していくよう、委員長が中心となり盛り上げていきます。新たな経験と学びを皆さんと一緒に共有していきたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

今年度の会長テーマは「証を刻め！」です。人として生きる上で、最も大切なことは何なのか素直な気持ちで一年間かけて皆さんと共に探していきたいと思います。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

## 吉田雅之 副会長



昨年度に引き続き副会長を務めさせていただきます吉田です。担当委員会は十方美人委員会です。昨年度は初めての副会長という事で委員会メンバーと共に大きく成長させていただきました。そして在籍10年目の今年度も副会長という大役を授かり、また新たに身の引き締まる思いです。

青年中央会は今年度で44年目を迎えることとなりました。昭和50年に発会し、平成という時を経て、今まさにその平成の最後の年を歩んでおります。そして、これまでの歩みには、今年度のテーマに茶谷会長が掲げられました「証」が刻まれており、それは私たち会員にも脈々と受け継がれております。先輩方が様々な経験を次代へと繋いでくださったお陰で、いま私たちは青年中央会の「人」として生きることができます。これから1年、私たちは「証」として何が残せるのかという事を真剣に考えながら過ごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 船越誉裕 副会長



この度、副会長を務めさせていただきます船越誉裕です。

在籍7年目となり、まだ未熟ではありますが、茶谷会長を全力で支え、盛り上げ、また新たな実りある最高の一周年になるよう活動していきたいと思います。

今年度担当させていただきますサバイバル委員会は、毎年恒例のフラワーフェスティバルをメインとした委員会です。上田隆委員長、久本副委員長、委員会メンバーが全力で活動できるよう全力で努力していきます！

フラワーフェスティバルによって地域と来場者の皆様が心から楽しんでいただけるよう、精一杯このイベントを作り上げていこうと思います。このイベントは、委員会だけではなく、東部青年中央会の皆さんのが一丸となって初めて成功できるイベントだと思いますので、是非皆さんのご協力ををお願い致します。

皆様、一年間よろしくお願ひ致します！

## 安岡大輔 副会長



44期副会長を務めさせていただきます、安岡大輔と申します。青年中央会在籍11年の中で諸先輩方、仲間との関わりや様々な事業を通してたくさんのこと学ばせていただきました。それらを活かして、微力ではありますか茶谷会長を支え、盛り上げていく所存であります。

担当させていただきますアウェアネス（意識向上）委員会では「環境問題」という大きなテーマを掲げておりますが、あまり気難しく考えず、倭島委員長、楠副委員長をしっかりとサポートして、委員会メンバーが楽しみながら学び、アウェアネスしていく委員会を目指して活動することによって、「証」を刻んでいきたいと思います。

皆様、一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

## 岡 大輔 副会長



昨年度に引き続き副会長を務めさせて頂きます岡大輔でございます。

今年度は平成最後の年であり、また新年号最初の年でもあります。記録にも記憶にも残る一年にすべく、昨年度千馬会長の元で勉強させて頂いたことを活かしてまいります。そして茶谷会長を全力でサポートし、担当の委員会が実りあるものとなり、生きた証を刻めるようこの一年間を大切に活動してまいります。

平成30年度は会長より頂いた「生き方」というテーマを基に、「今を生きる僕たちの委員会」を担当させて頂きます。伊藤委員長・木村副委員長また委員会メンバーの想いを形にし、この一年間が素晴らしい委員会になれるよう尽力致します。

至らぬ点も多々ありますが、一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

# 6月例会

チーム力向上委員会委員長 石河英直

平成30年6月21日(木) ホテルモナーク鳥取 仁風の間にて、今期最後の例会となる平成29年度6月卒業例会を開催し、千馬会長より卒業証書が授与された9名の会員が青年中央会を無事卒会されました。

本例会は、卒業生、OB、現役併せて142名が参加し、卒業証書授与、卒業生の心のこもった熱いメッセージ、委員会毎に考えた卒業生への四字熟語と記念品の贈呈を行い、共に学び・遊んだことを懐かしく思い出しながら盛大に卒業をお祝いすることができました。

卒業生に記念品として頂いた折りたたみ式テントは今後の活動で大切に使わせて頂きます。

卒業生の皆様 ご卒業おめでとうございます。今後はOBとして現役会員を温かく見守り続けて頂ければ幸いです。

また、一年間チーム力向上委員会として共に学び、最後の最後まで例会運営を行ったメンバー、例会と一緒に盛り上げてくださったすべての会員の皆様に感謝したいと思います。



## 平成30年度 三役会・役員会・例会日程

	三役会	役員会	例会	
平成30年	6月28日(木)	7月5日(木)	7月19日(木)	モナーク仁風の間
	7月26日(木)	8月2日(木)	8月23日(木)	隼Lab
	8月30日(木)	9月6日(木)	9月20日(木)	ニューオータニ鶴の間
	9月27日(木)	10月4日(木)	10月14日(日)	隼Lab
	10月25日(木)	11月1日(木)	11月22日(木)	鳥取市民会館
	11月29日(木)	12月6日(木)	12月20日(木)	とりぎん小ホール
	12月27日(木)	1月4日(金)	1月17日(木)	ニューオータニ鶴の間
平成31年	1月31日(木)	2月7日(木)	2月21日(木)	ニューオータニ
	2月28日(木)	3月7日(木)	3月20日(水)	とりぎん第二会議室
	3月28日(木)	4月4日(木)	4月14日(日)	湖山池オアシスパーク
	4月18日(木)	4月25日(木)	5月16日(木)	とりぎん第一会議室
	5月30日(木)	6月6日(木)	6月20日(木)	ニューオータニ鶴の間

## Information

### ★新入会員紹介★

#### 7月入会

平井 勇次 氏 有限会社石野石材工業所  
サバイバル委員会所属

松田 祐人 氏 株式会社メモワールイナバ  
アウェアネス委員会所属

西原 直美 氏 株式会社We l m a t e  
十方美人委員会所属

### ★新社屋紹介★

徳吉 雄三 会員

平成30年4月1日鳥取市尚徳町に徳吉薬局  
日赤前をオープン



### 編集後記

今年は夏の土用の丑の日が7月20日と8月1日の2回! 土用の丑の日といえば「鰻(うなぎ)」。鰻には疲労回復や食欲増進に効果的な成分が多く含まれ夏バテ防止にはピッタリです。鰻を食べて暑い夏を乗り切りましょう!

「強みを磨け」の年度テーマとともににおおぞらを発行してまいりましたが、いよいよ今月で最終号となりました。一年間おつきあい下さりありがとうございました。